

老人福祉センターの入浴設備の廃止について

老人福祉センターの入浴設備は、下記のとおり、令和4年3月末までに廃止いたします。

設備再開を楽しみにされていた方には申し訳ございませんが、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

廃止の理由

入浴設備は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月から休止しています。入浴設備の再開が可能となっても、感染症対策のため、従前のように使用することは難しく、大幅な利用制限を行う必要があります。

さらに、今後の老人福祉センターのあり方については、令和元年度に策定した「横須賀市FM戦略プラン」の方針を基に、高齢者のみならず多様な世代の地域住民が集い、交流できる「居場所機能（個人が予約なしで自由に訪れることができるスペース等）」を持った施設への再編に向けて検討を行っています。老人福祉センターの入浴設備は、多様な世代が集い交流する「居場所機能」に必ずしも必要ではないと考えられ、また入浴設備を維持・管理するためには多額のコストがかかります。

これらの状況を踏まえ、設備休止のまま今年度末（令和4年3月末）までに入浴設備を廃止いたします。